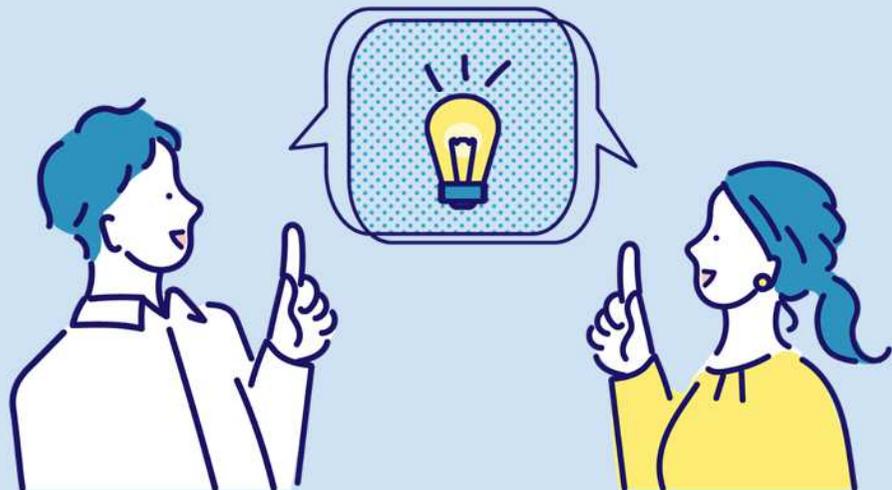




# カルチャー



わたしたちが大切にしていることは

学生の発想のタネが実現でき、安心して活躍できる  
居場所があること

**宣言**

**「わたしたちは相模大野を2030年までに**

学生を中心に文化芸術のイベント等、様々なカルチャー  
があふれ活気のあるまちづくり構想が実現できる

**街にします！**

## この宣言が実現されたときに見られる光景

①情報交換・情報発信の場として学校の垣根を超えた「居場所」を作る。

⇒「居場所」に人が集まるようになり、他のイベントや企画の話が盛り上がるようになる。

②「居場所」を拠点に様々なチャレンジが出来る仕組みを作る。

⇒作品等でのビジネスチャンスを作る仕組みづくり

⇒地域社会（商店街・学校・行政）との連携による「まちづくり」への参画

# 実現までのロードマップ

## タスク1

「居場所」を作る+学生と地域のネットワークを作る。



# 実現までのロードマップ

## タスク2

「居場所」を拠点に、地域と関わりながら、学生が作品を発表したり、学生が集まってイベントをしたりする。



まち全体を  
使った文化祭



学生の作品を  
展示販売する



ラジオ放送局  
を作る



ショートフィルム  
映画祭を開催する

# 実現までのロードマップ

## タスク3

「居場所」の取り組みからビジネスチャンスが生まれたり、「まちづくり」への参画ができるようになる。



## タスク4

学生・若者の未来を応援する新しい「まちづくり」のモデルケースとなり、まち自体の発展にも寄与するようになる。



2030年 目標達成！

# はじめの一步 (タスク1.)

「居場所」を作る+学生と地域のネットワークを作る。

---

活かしたい  
相模大野の資源

◎学生が多いこと



仲間に加えたい  
組織、団体

◎大学

◎商店街

◎行政

資金の集め方

◎クラウドファンディング  
⇒例：リターンを学生の  
作品にする

# グループ内での役割分担

予算交渉

学生スタートメンバー収集

「居場所」の常勤スタッフ

ネット上のコミュニティづくり  
(学生×企業のマッチング等)

起業アドバイザー